

2018年4月19日

トヨタホーム株式会社

新商品「シンセ・アイラシク」を発売

新規格ユニットと新工法「ワイズジョイントS」を採用し、狭小敷地にも対応

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉1丁目23番22号、取締役社長 山科忠）は、戸建住宅の主力商品「シンセシリーズ」に、延床面積100㎡前後の新商品「[SINCÉ i-rashiku（シンセ・アイラシク）](#)」を、4月19日（木）に発売します。

「シンセ・アイラシク」のコンセプトは、「こだわりが手に入る『私らしい家』」。子育て世代のニーズに応える外観・インテリア・水廻り設備を備え、耐震性・耐久性・断熱性に優れたプレハブ品質のもと、お求めやすい価格で、空間を活かしたコンパクトな住まいを実現しました。新規格のユニットを採用するとともに、ユニットを離して設置する「ワイズジョイントS」工法を取り入れることで建物形状を0.25m単位で調整でき、きめ細やかな敷地対応力を実現。間口の狭い敷地への対応力も向上しました。



<奥行きのあるインナーバルコニーがアクセントの「シンセ・アイラシク」>

建てる時の
安心

建てたあとも
安心

支える安心

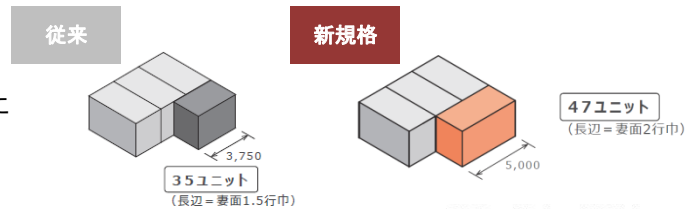
トヨタホームは「建てる時の安心」「建てたあとも安心」「支える安心」の3つの安心をお届けし、60年長期保証^{*1}制度などで生涯サポートします。

※1:トヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要です。

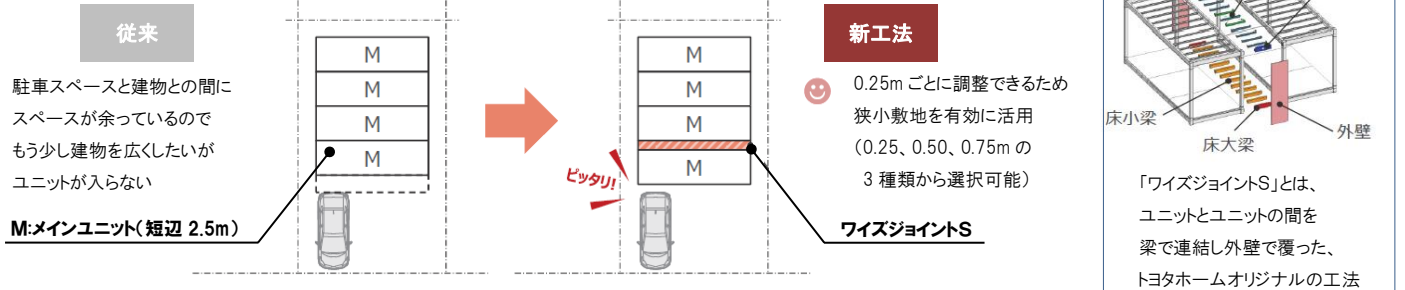
◆「シンセ・アイラシク」の特徴

1. きめ細やかな敷地対応力

◇新規格「47 ユニット」を採用。ユニット二つ分の短辺
(2.5m×2)と同じ長さの中(5m)を持つユニットを直交方向に
配置。採用することでムダなくすっきりとした間取りをご提案



◇新工法「ワイズジョイントS」を採用。建物外形を 0.25m 毎に調整でき、狭小敷地に対応



◇新規格「47 ユニット」・新工法「ワイズジョイントS」の
採用と、ユニットのサイズ・配置を組合せて
62 種類の建物形状を取り揃える

一列ユニット配置	直交ユニット配置
<p>ワイズジョイントS 4.75~6.25m(0.25m毎)</p>	<p>ワイズジョイントS 47ユニット 4.75~6.25m(0.25m毎) 4.25~6.25m(0.25m毎)</p>

2. 雨風をしのげるインナーバルコニー

◇プライバシーを確保しながら、多少の雨を気にせず
安心して外出できる物干し空間。家事の負担も軽減



3. 可変プラン

◇お子様のご成長に合わせ、ご家族の寝室から
お子様の遊び部屋、個室へ変更可能



4. 素材感を生み出すナチュラルデザインの内外装

◇天然木のぬくもりを感じられるフローリングや木調軒天など、こだわりのアイテムを採用



<挽板フロア>

<木調アクセントクロス>

<ファサードルーバー>

<木調軒天>

5. キッチン、ユニットバス、洗面化粧台の設備パッケージ

◇木調面材のデザインや充実した機能など、魅力ある設備をブランド別にセット化し、お求めやすい価格で設定



<トクラス設備パッケージ>

<LIXIL 設備パッケージ>

6. 「Amazon Alexa」に対応 オプション

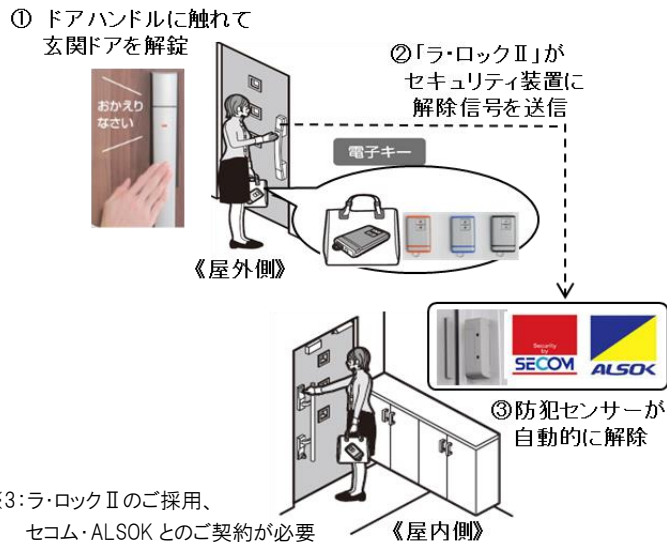
◇音声で各種設備の操作※1が可能



※1: HeMSまたは HeMS Proのご採用、TSCのご加入が必要
 ※2: デンソー製エコキュート、及びトクラス設備パッケージの「わすれま栓」をご採用した場合

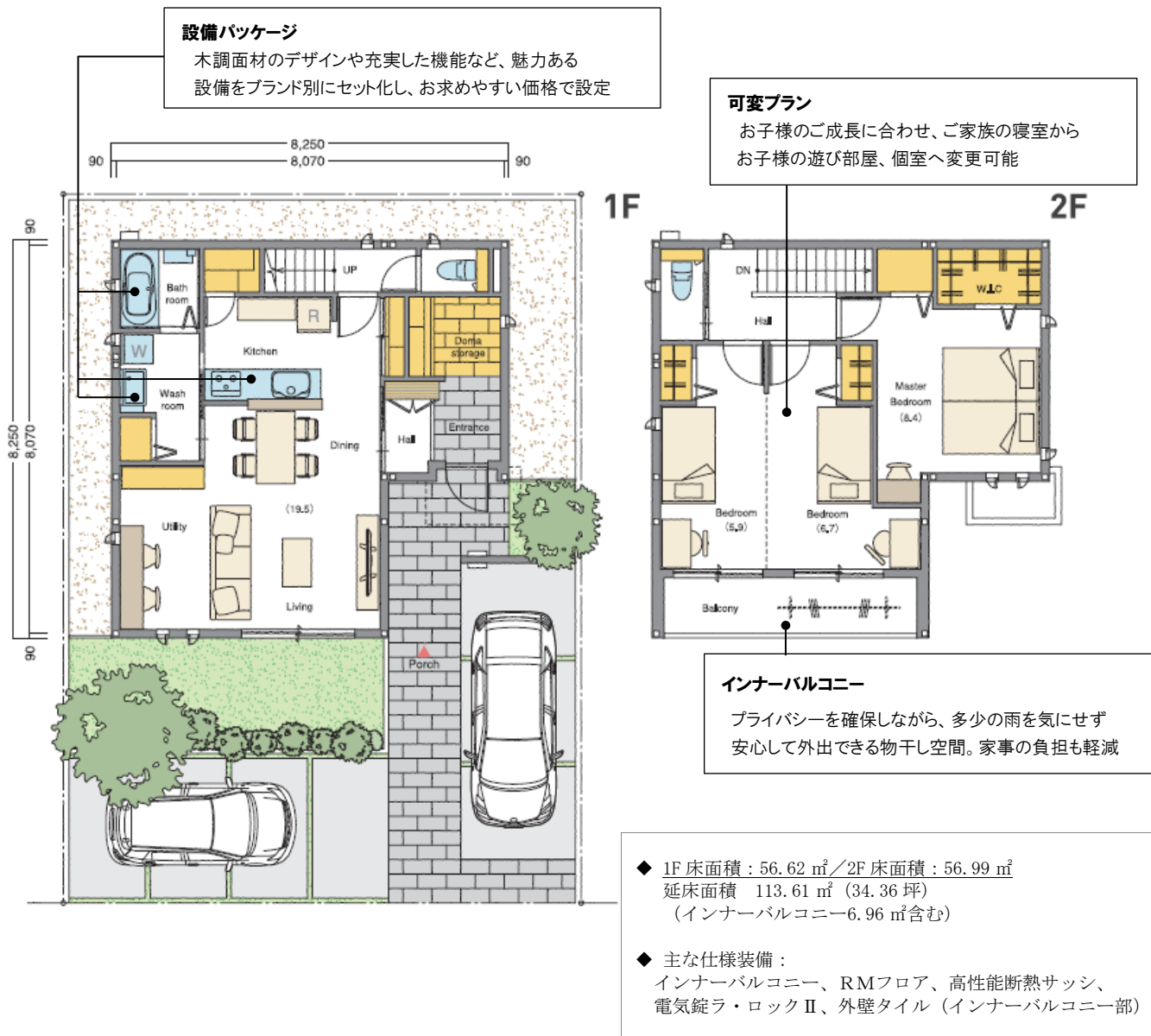
7. セコム・ALSOKとの連携 オプション

◇玄関ドアの解錠でホームセキュリティの警戒解除※3



※3: ラ・ロックIIのご採用、セコム・ALSOKとのご契約が必要

◆代表プラン (表紙写真のプラン)



販売価格は、地域、プラン、仕様、施工条件、敷地条件などによって異なります。詳細はお近くのトヨタホーム販売会社へご確認ください。